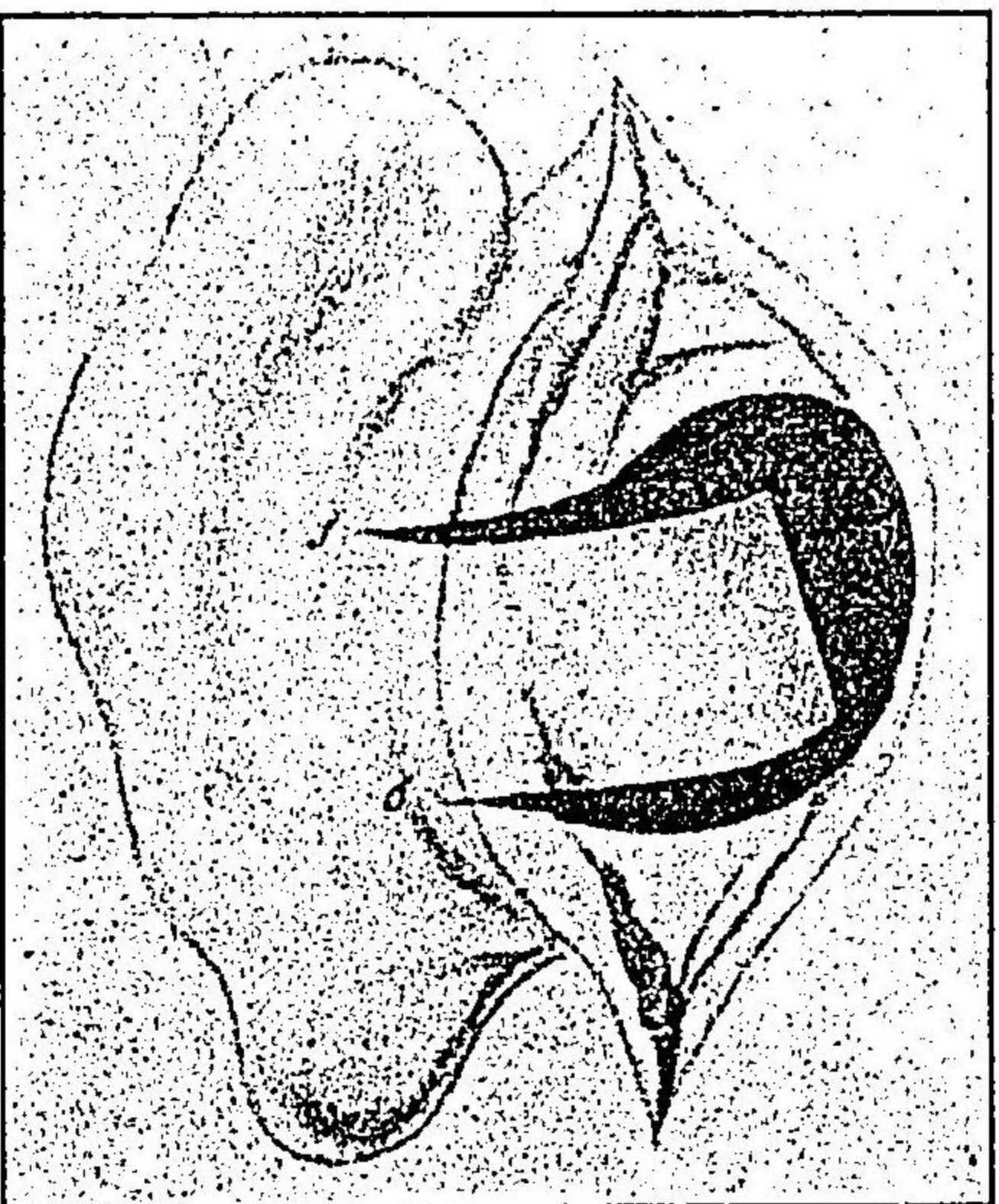


又腐敗性化膿症眞珠腫及ビ病竈ノ除去不充分ナル疑アル時モ縫合スベカラズ。其ノ他ノ場合ニアリテハ、何レモ傷面上部ヲ一二針ニテ縫合スベシ。

第八第



ケル子ル氏
植皮法
(後方ヨリ
見タル圖)

創腔ハ沃度フオルム
若クハピオフォルム
ガ―ゼニテ栓塞シ、各
彎入部ニ達シ、皮膚ノ
瓣ヲ骨傷面ニ密著セ
シムベシ。其ノ上ニ繃
帶ヲ施ス。
後處置 乳嘴竇竇口

鼓室及外聽道ヲ乾燥セル光澤アル上皮ヲ以テ被ハレタル一ツノ腔筒トナシ、耳後部ハ醜癩痕ヲ殘サザル様ナスニアリ。
創面全部健康ナル肉芽ヲ以テ被ハレ、癒著ノ危険ナク、又表皮ノ新生平滑ニシテ、銳匙若クハ鑿ヲ用フルノ必要ナキ時ハ、速ニ耳後腔筒ヲ閉塞シ、創腔ハ外耳孔ヨリ處置スベシ。只眞珠腫ニアリテハ上述ノ如ク腔筒ヲ其ノ儘長ク

保存シ其ノ經過ヲ見ルベシ。何トナレバ經驗ノ示ス如ク、病的組織ヲ根本的ニ除去セリト思惟セルモノニアリテモ、數年ノ後再發スルコトアリ。殊ニ若者ハ其ノ危険一層大ナレバナリ。サレバ此ノ場合ニアリテハ數年ヲ經テ全治ノ確然タル時、初メテ耳後腔洞ヲ閉塞スルヲ必要トス。
時トシテハ肉芽ノ發生過剩ノ時、表皮新生ノ不充分ナル時若クハ一部病竈ノ殘遺セル時等ニアリテハ後處置甚ダ困難ナリ。
創腔ノ後處置ニ就イテハ二説アリ。

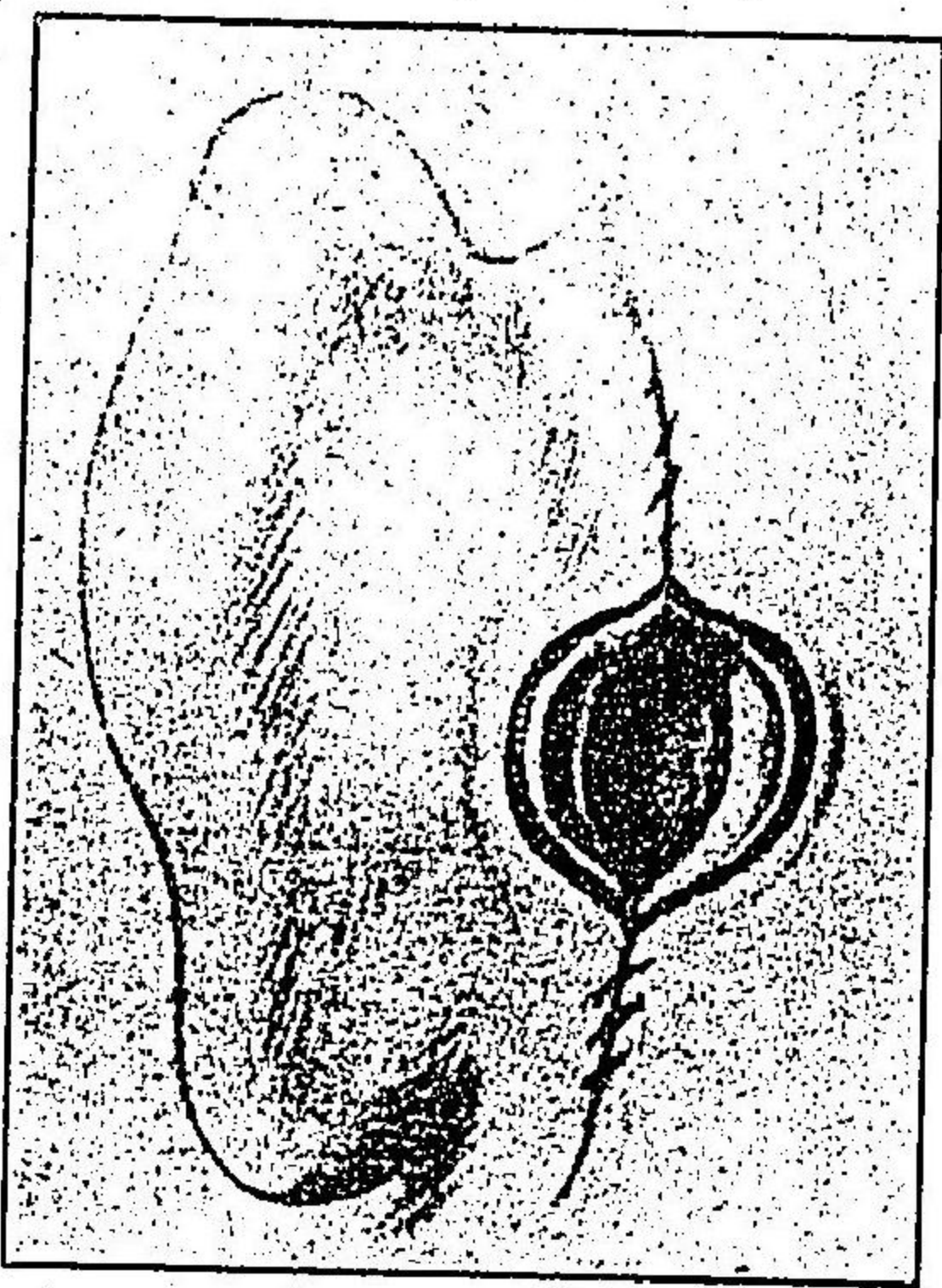
(一) 古來多クノ學者ノ賞用セルモノニシテ、成ルベク強固ニ各部一様ニタンポンヲ插入シ、之レニヨリテ過剩ノ肉芽發生ヲ防ギ手術ニヨリテ作ラレタル創腔ノ關係及ビ形狀ヲ保持シ、表皮ノ新生ヲ來タスニアリ然レドモタンポンハ新生肉芽ヲ刺戟シ之レニヨリテ過剩ノ肉芽發生ヲ來タシ、延イテハ治癒ノ困難及ビ遲滯ヲ將來スベシ。是ニ於テカ。

(二) タンポンヲ插入セズシテ治癒セシムルノ方法出デタリ。コハ手術ノ際挿入セルタンポンヲ第一回繃帶交換ニ當リテ悉ク除去シ、其ノ後ハタンポンヲ用ヒズシテ、創腔ヲ空虚ニシ、若クハ硼酸末ヲ多量ニ吹入ス。此ノ法ハ刺戟

物ナキヲ以テ表皮ノ新生速ニ肉芽ヲ被フコト早ク從ツテ治癒ノ關係ニ大影響ヲ及スベシ。大人患者ハタンポン挿入ノ苦痛ナク、即チ總テノ場合ニ之レヲ應用シ得バ、理想的ノ後處置ト云フベシ。然レドモ吾人ノ屢々困難スルハ、肉芽發生ノ過剩膿液性有臭性分泌物ノ多過等ニシテ、銳匙ノ搔爬腐蝕等ニヨリテ何等ノ效果ナキコト多シサレバ如何ナル場合ニモ悉クタンポンセザルヲ主張スルハ極端ニシテ、向フ見ズノ笑ヲ免レズ。若シタンポンヲ用ヒテ障礙アル場合ニハ之レヲ除去シ若クハ變形スル等其ノ場合ニ應ジテ種々ニ處置スルコト最モ必要ナリトス。

通常第一回繃帶交換ハ手術後八日目若クハ局部又ハ全身障礙ナキ時ハ夫レ以上ノ後ニ行フ。若シ分泌物多量ニシテ血液性漿液性又ハ膿液性ノ時ハ屢々交換スルヲ要ス。此ノ初期交換ニ際シテハ創面ノ變化甚ダ少ク刺戟ニヨル肉芽過剩ノ懼ナシ。加之ナラズタンポンニヨリテ皮膚癬ノ癒著ヲ助ク。サレバ手術後八日乃至十四日開ハ何レノ場合ト雖モタンポンヲ緩和ニ挿入スベシ。又肉芽ノ發生過剩ニシテ、創面ノ上皮新生ヲ妨グル時、囊竇形成若クハ對面殊ニ竇路ト外聽道前壁ノ癒著ヲ起コス懼アル時等ニアリテハ、先

第九圖



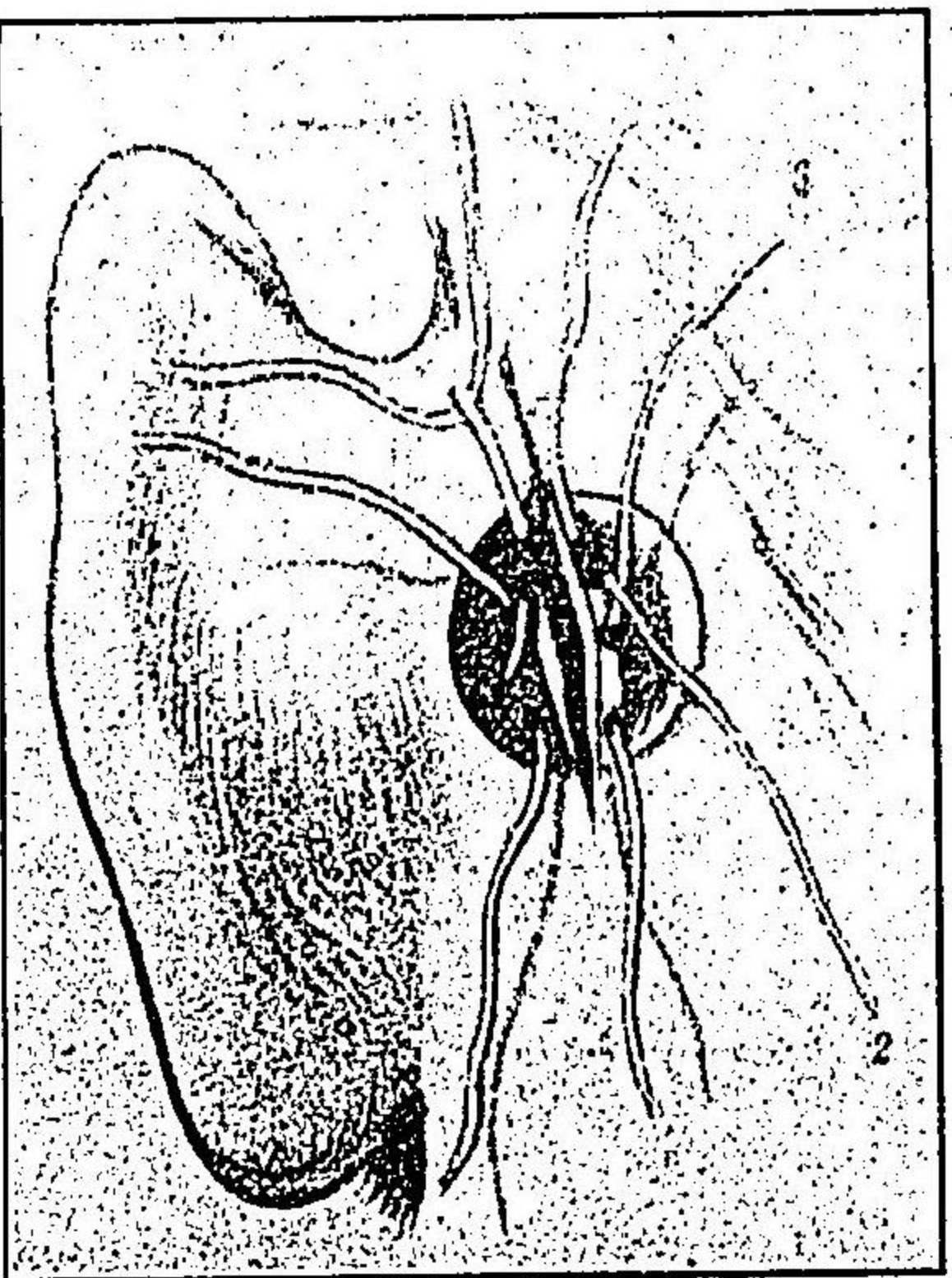
パツソー式
耳後腔洞形
成術第一次

ヅ其ノ肉芽ノ性質ニ注意シ、赤色新鮮ナル健康肉芽ニテハ、化學的又ハ電氣的腐蝕法ヲ用ヒテ之レヲ除去シ又ハキユーレツトヲ用ヒテ創面ヲ平滑ニシ、一時若クハ

長クタンポンヲ施スベシ。蒼白海綿様ノ肉芽即チ病的ニシテ、榮養不足ノ時ハ銳匙ヲ以テ悉ク搔爬シ、基底部分ヲ注意シ病的組織ハ之レヲ除去シ、更ニタンポンニヨリテ健康肉芽ノ發生ヲ促カスベシ。

創面ニ癒著セル皮膚癬ヨリ上皮新生シ、肉芽健康ナルトキハ速ニ之レヲ被フベシ。若シ尙ホ病竈ノ殘遺セル時、骨隆起ノ存在セル時等ニアリテハ、上皮ハ障礙物ノ除去セララル迄ハ、此ノ部ニ止マリテ前進セズ。創面悉ク上皮ヲ以テ被ハレタル後、ト雖モ、歐氏管ニヨリテ鼻咽腔ト交通セル結果、創腔ヲ永久乾燥状態ニ保チ得ザルコト屢々吾人ノ遭遇スル所ニシテ、鼻咽腔加答

第十圖



パッソー式
耳後腔洞形
成術第三次

兒ハ容易ク耳内ニ粘液
性又ハ粘液膿液性分泌
物ヲ將來ス而シテ炎症
刺戟ノ爲メ創腔内ノ上
皮細胞増殖シ處々ニ落
屑シテ分泌物及ビ耳聾
ト混ジ臭氣アル脂肪様
糜粥ヲ形成ス斯ク脈フ

ベキ病變ヲ防ガンガ爲メニハ常ニ鼻腔鼻咽腔及ビ歐氏管ヲ健全ナラシメ
ザルベカラズ。ハイネ氏 (Heine) ハ歐氏管鼓室口ヲ鼓膜紙部ヲ以テ、ゲルベル
氏 (Gerber) ハバラフィン塊又ハ植皮法ニヨリテ、フェルレリー氏 (Ferrel) ハ
軟骨部又ハ骨部ノ電氣燒灼法ニヨリテ閉塞セント試ミタリ。歐氏管ノ骨部
ノ電氣燒灼法ハ比較的好結果ヲ得ベシ。

耳後腔洞ノ成形手術 Der plastische Verschluss pers-
istenter zetroauriculärer Oeffnungen

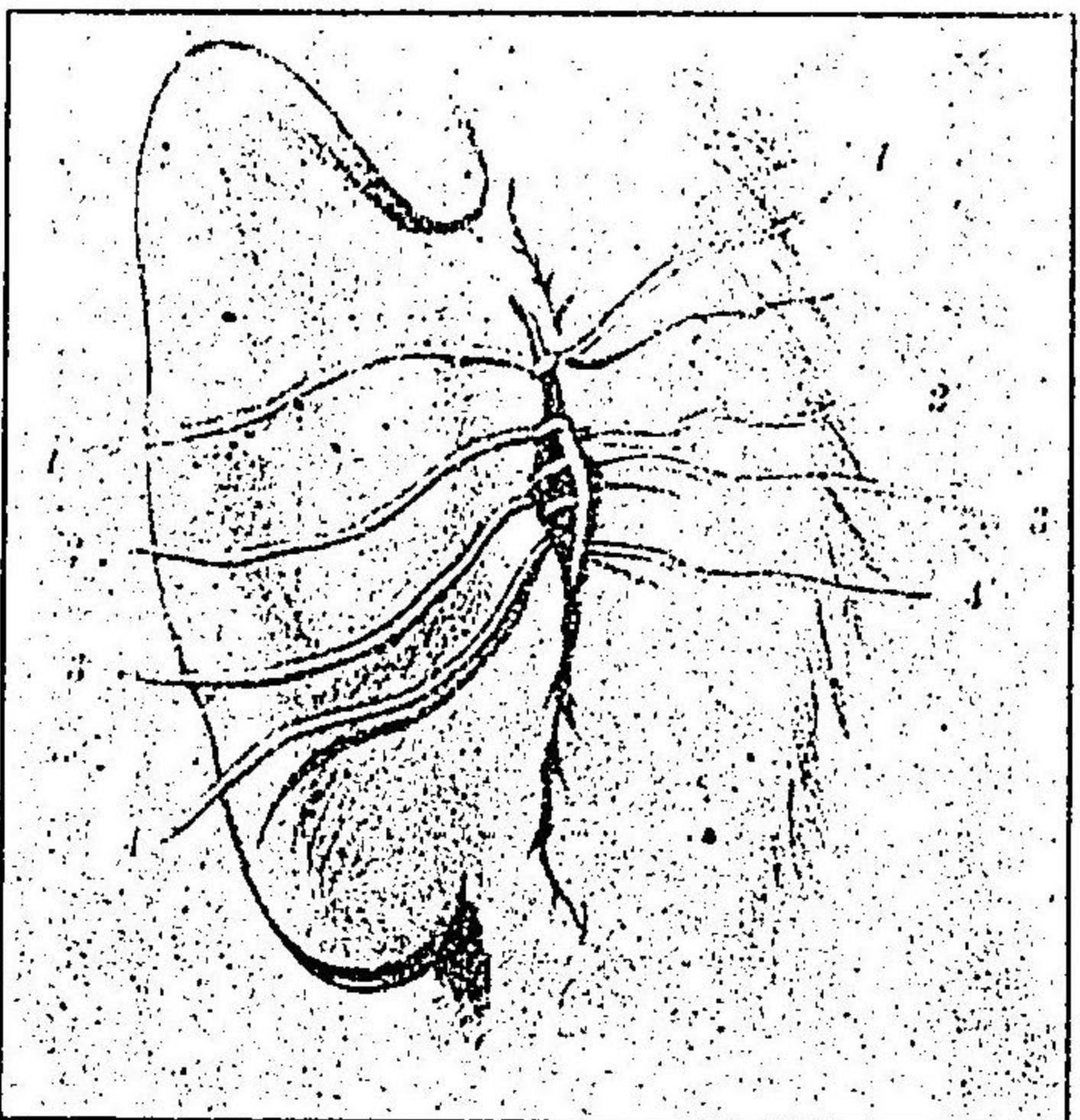
創腔全ク表皮ヲ以テ被ハレ、創縁又癒痕組織ヲ以テ治癒スル時ハ、耳後ニ腔
洞ヲ殘遺ス。コハ創腔全癒セバ、直チニ成形手術ニヨリテ閉鎖セザル可ラズ。

腔洞小ナルトキハ其ノ
前後縁ヲ新鮮ニシ可動
性トナシ之レヲ縫合ス
ベシ。

パッソー式
耳後腔洞形
成術第三次

大ナル腔洞ニアリテハ
パッソー氏 (Passow)
式成形術最モ確實ニシ
テ、カノモゼーチヒモ
ルホーフ氏 (Moesig-Moo-
rhof) ノ術式ニ於ケルガ

第十圖



如ク、瘻痕形成ニヨリテ障礙セララルコトナシ。
 パツソ一氏式成形術(Die Passow'sche Plastik)氏ハシユライヒ氏液ヲ用ヒテ局
 所ヲ痲痺シ出血ニヨル創腔ノ不潔ヲ避ケンガ爲メニ消毒ガーゼヲ輕ク其
 ノ中ニ挿入シ、次ニトラウトマン氏(Trautmann)ニ從ヒテ上下兩縁ノ中央ニ各
 一個ノ長サ約四密迷ナル縦切開ヲ加ヘ、此ノ切開部ヨリ前後縁ニ弓狀切開
 ヲ施シ、斯クシテ作レル兩皮膚瓣ノ巾ヲ外口ノ直徑ニ相當セシム。後方ノ切
 開ハ骨膜ニ達シ、前方ノモノハ耳殻ノ軟骨膜ニ至リテ止ム。後皮膚瓣ハ骨膜
 剝離子ニテ剝離シ、其ノ後部ニアル皮膚ハ基部ヨリ舉上シテ之レヲ可動
 性トナシ、前皮瓣ハ刀ヲ以テ軟骨膜ヨリ離隔シ、兩皮瓣ヲ相對シテ翻轉シ、瓣
 ノ長軸ニ各二回針ヲ通ジ、其ノ相當セル他側ノモノト縫合シ、次ニ可動性ニ
 セル皮膚ヲ縫合ス。最後ニ耳内ニタンボンヲ挿入ス。通常八乃至十四日ニテ
 第一期癒合ニヨリ腔洞閉塞スベシ。

耳漏及其療法終

明治四十四年十月廿三日印刷

明治四十四年十月廿六日發行

耳漏與附

正價金八拾錢

編者 和田德次郎

發行者 小立鉦四郎

東京市本郷區湯島切通坂町八番地

印刷者 矢部政吉

東京市本郷區湯島切通坂町五十一番地

印刷所 正文舎

右全所(電話下谷二三六〇)



發兌元

東京市本郷區湯島切通坂町八番地
 電話下谷二三六〇 矢部政吉
 京都市下京區三條通寺町東入
 電話五四六二 振替口座大阪一五〇五

南江堂書店
 南江堂京都出張所

— 肆 書 賣 販 三 —

| | | | |
|-------------|-------|------------|-------|
| 東京市日本橋區通三丁目 | 丸善書店 | 大阪市心齋橋筋一丁目 | 松村九兵衛 |
| 神田區鍛冶町 | 朝香屋書店 | 同 心齋橋筋博勞町 | 丸善書店 |
| 本郷區春木町二丁目 | 半田屋書店 | 同 中ノ島玉江町 | 角屋書店 |
| 同 龍岡町 | 吐鳳堂書店 | 京都市三條通 | 丸善支店 |
| 同 春木町三丁目 | 南江堂支店 | 同 寺町通二條南 | 若林茂一郎 |
| 同 龍岡町 | 朝陽堂書店 | 同 河原町通り | 大黒屋書店 |
| 同 龍岡町 | 南山堂書店 | 名古屋市本町三丁目 | 丸善書店 |
| 同 本富士町 | 明文館書店 | 同 岡山市上ノ町 | 渡邊宗二郎 |
| 同 本富士町 | 文光堂書店 | 同 中ノ町 | 三宅力松 |
| 同 湯島切通坂町 | 金原書店 | 仙臺市大町五丁目 | 藤崎書店 |
| 同 湯島切通坂町 | 宮澤書店 | 同 新傳馬町 | 金英堂書店 |
| 同 本富士町 | 豐文堂書店 | 熊本市新二丁目 | 長崎次郎 |
| 同 龍岡町 | 富倉書店 | 福岡市博多中島町 | 積善館支店 |
| 同 龍岡町 | 根津書店 | 金澤市片町 | 宇都宮書店 |
| | | 長崎市引地町 | 安中集榮堂 |

▲▲ 近世醫學叢書發刊ノ趣旨 ▼▼

晚近醫學の進歩は、猶ほ大河の決するが如く、其の研究の途に當るもの、透徹せずんば止まず。大小の業績、世に公にせらるゝもの恒河の砂よりも繁し。濟民の業に従事し、日進の醫學に遅くれざらんと欲すれば、此れ等研究の跡を踪づね、收めて自家薬籠のものとなさざるべからず。然りと雖も、實際醫家にして東奔西走、患者の苦惱を救ふに腐心する者、焉ぞ尨大の文献を擁し、靜思綜合判斷の暇あらんや。而も多忙の故を以て、駭々たる醫學と没交渉に終らんか社會に於ける當該刀圭家の生命知るべきのみ。是に於て、實際家をして僅少の時間を以て、現時醫學の状態を通曉せしむるの書の刊行必要なるを見る。我が近世醫學叢書の生れたる、此の缺陷を充し其の需用に應せんが爲めなり。弊堂乃ち少壯氣銳の學者に囑し、各々其の専門の學科に就いて東西の載籍を涉獵し、聊か現今醫學の趨勢を窺ふを得せしめんとを期せり。其の逐次刊行する諸編廣く醫學全般に涉りて其の新説、新療法を網羅紹介せんを乞ふ。實地醫家これによりて智識を増進し、加ふるに多年の經驗を以てすれば、虎に翼を添へたるが如く、其の診斷に其の療法に、毫も頭を傾け苦心の要を見ざるへし。幸に江湖の深厚なる同情により、僅々短日月間に既に第五拾編迄を發行し、次編相踵て亦刊行せられんとす、希くは層一層の同情を賜はり、永遠に本叢書を刊行するを得ば、豈啻に弊店の喜のみに候はんや。

醫學士 宮田權之丞編 (增補第二版)

編一第

子宮內膜炎及其療法

正價 金七拾錢
郵稅 金六錢

鈴木胃腸病院
副院長 醫學士 野田太市編

編二第

盲腸炎及其療法

正價 金八拾錢
郵稅 金六錢

醫學士 里見三男編 (增補第二版)

編三第

肛門病及其療法

正價 金五拾錢
郵稅 金四錢

醫學士 宮田權之丞編

編四第

不妊症及其療法

正價 金五拾錢
郵稅 金四錢

東京帝國大學醫科大學
學耳鼻咽喉科助手 醫學士 細谷雄太編

編五第

喉頭結核及其療法

正價 金八拾錢
郵稅 金六錢

木村病院長 下クトル 木村順吉編

編六第

產褥熱及其療法

正價 金四拾錢
郵稅 金四錢

下クトル 久保田 詢編

編七第

輓近眼科治療法

正價 金八拾錢
郵稅 金六錢

下クトル 久保田 詢編

編八第

內科學的眼病診斷

正價 金八拾錢
郵稅 金六錢

編九第

京都帝國大學 醫學士 笠原道夫編

小兒結核症及其療法

東京帝國大學 醫學博士 田中友治著

正價 金八拾錢
郵稅 金六錢

編第十第

尿病纂錄

東京帝國大學院 醫學士 福島尙純編

正價 金八拾錢
郵稅 金六錢

編一十第

下顎關節炎及牙關緊急

醫學士 宮田權之丞編

正價 金四拾錢
郵稅 金四錢

編二十第

子宮出血及其療法

正價 金五拾錢
郵稅 金四錢

編三十第

急性發疹症及其療法

東京帝國大學院 醫學士 丹羽元亮編

正價 金八拾錢
郵稅 金六錢

編四十第

瘰癧及其療法

堤友久編

正價 金四拾錢
郵稅 金四錢

編五十第

眼ノ外傷及其療法

醫學士 竹中成憲著

正價 金五拾錢
郵稅 金四錢

編六十第

肋膜炎及其療法

正價 金八拾錢
郵稅 金六錢

編七十第

妊娠時之合併症及其療法

東京帝國大學醫科大學婦人科教室醫學士 渡邊英吉造編

正價 金五十錢
郵稅 金四錢

東京帝國大學醫科大學耳鼻喉科教室醫學士 赤松純一編

副鼻腔蓄膿症及其療法

東京帝國大學醫科大學近藤外科教室醫學士 茂木藏之助編

正價 金八十錢
郵稅 金六錢

關節結核及其療法

東京帝國大學醫學博士 林 春雄著

印刷中

藥物學纂錄

編十二第

正價 金五十錢
郵稅 金四錢

小兒貧血症及其療法

京都帝國大學醫科大學講師醫學士 笠原道夫編

正價 金七拾錢
郵稅 金六錢

泌尿器病纂錄

醫學博士 阿久津三郎著

正價 金八拾錢
郵稅 金六錢

危險性耳病及其療法

東京帝國大學醫科大學耳鼻喉科助手醫學士 細谷雄太編

正價 金五拾錢
郵稅 金四錢

產科婦人科纂錄

東京帝國大學醫學博士 木下正中著

正價 金九拾錢
郵稅 金八錢

腦出血及其療法

醫學士 森 文男編

正價 金七拾錢
郵稅 金六錢

編一廿第 編二廿第 編三廿第 編四廿第 編五廿第

第廿六編 第廿七編 第廿八編 第廿九編 第十三編

醫學士 長谷川與一郎編

癩麻質斯及其療法

ドクトル 田村六三郎著

下疳及橫痃

醫學士 安藤重次郎編

汎發性腎臟炎

京都帝國大學 醫學博士 松浦有志太郎著

圓形禿髮症及其療法

京都帝國大學 醫學博士 三輪信太郎著

小兒科纂錄

正價 金五拾錢
郵稅 金六錢

正價 金七拾錢
郵稅 金六錢

正價 金八拾錢
郵稅 金六錢

正價 金五拾錢
郵稅 金四錢

正價 金八拾錢
郵稅 金六錢

第一編 第二編 第三編 第四編 第五編

京都帝國大學 醫學博士 橫手千代之助著

衛生學纂錄

醫學士 石川貞吉著

精神療法學

京都帝國大學 醫學博士 田中友治著

續尿病纂錄

京都帝國大學 醫學士 笠原道夫編

腺病質及其療法

醫學博士 岡田榮吉著

內科學纂錄

正價 金五拾錢
郵稅 金六錢

正價 金八拾錢
郵稅 金六錢

正價 金九拾錢
郵稅 金六錢

正價 金八拾錢
郵稅 金六錢

正價 金八拾錢
郵稅 金六錢

千葉醫學專門學校教授 醫學博士 三輪德寬著

外科學纂錄

正價 金五拾錢
郵稅 金六錢

醫學士 永野重業編

脊椎結核及其療法

正價 金六拾錢
郵稅 金六錢

醫學士 加藤耕藏編

頭痛ノ診斷及其療法

正價 金五拾錢
郵稅 金四錢

京都帝國大學醫學士 笠原道夫編

小兒痙攣及其療法

正價 金八拾錢
郵稅 金六錢

東京帝國大學醫學博士 土肥慶藏著

皮膚病黴毒學纂錄

正價 金壹圓
郵稅 金八錢

警察醫長 醫學士 栗本庸勝著

賣春ノ害毒及其豫防

正價 金五拾錢
郵稅 金六錢

池田昌克著

耳病ノ療法

正價 金六拾錢
郵稅 金六錢

醫學士 今村明光編

昏睡狀態及其療法

正價 金四拾錢
郵稅 金四錢

醫學士 竹中成憲著

心臟病及其療法

正價 金八拾錢
郵稅 金六錢

醫學博士 岡田和一郎著

鼻科學纂錄

正價 金六拾錢
郵稅 金六錢

第一編 第二編 第三編 第四編 第五編

第六編 第七編 第八編 第九編 第十四編

編十五第 編九四第 編八四第 編七四第 編六四第

醫學博士

阿久津三郎校補
羽太銳治編纂

攝護腺炎及肥大症

醫學士 加用信憲編

喘息及其療法

醫學博士 柴山五郎著作

柴山細菌及傳染病纂錄

醫學博士 柴山五郎著作

柴山細菌及傳染病纂錄

醫學士 里見三男編

ハラチフス

正價 金六拾錢
郵稅 金六錢

正價 金五拾錢
郵稅 金六錢

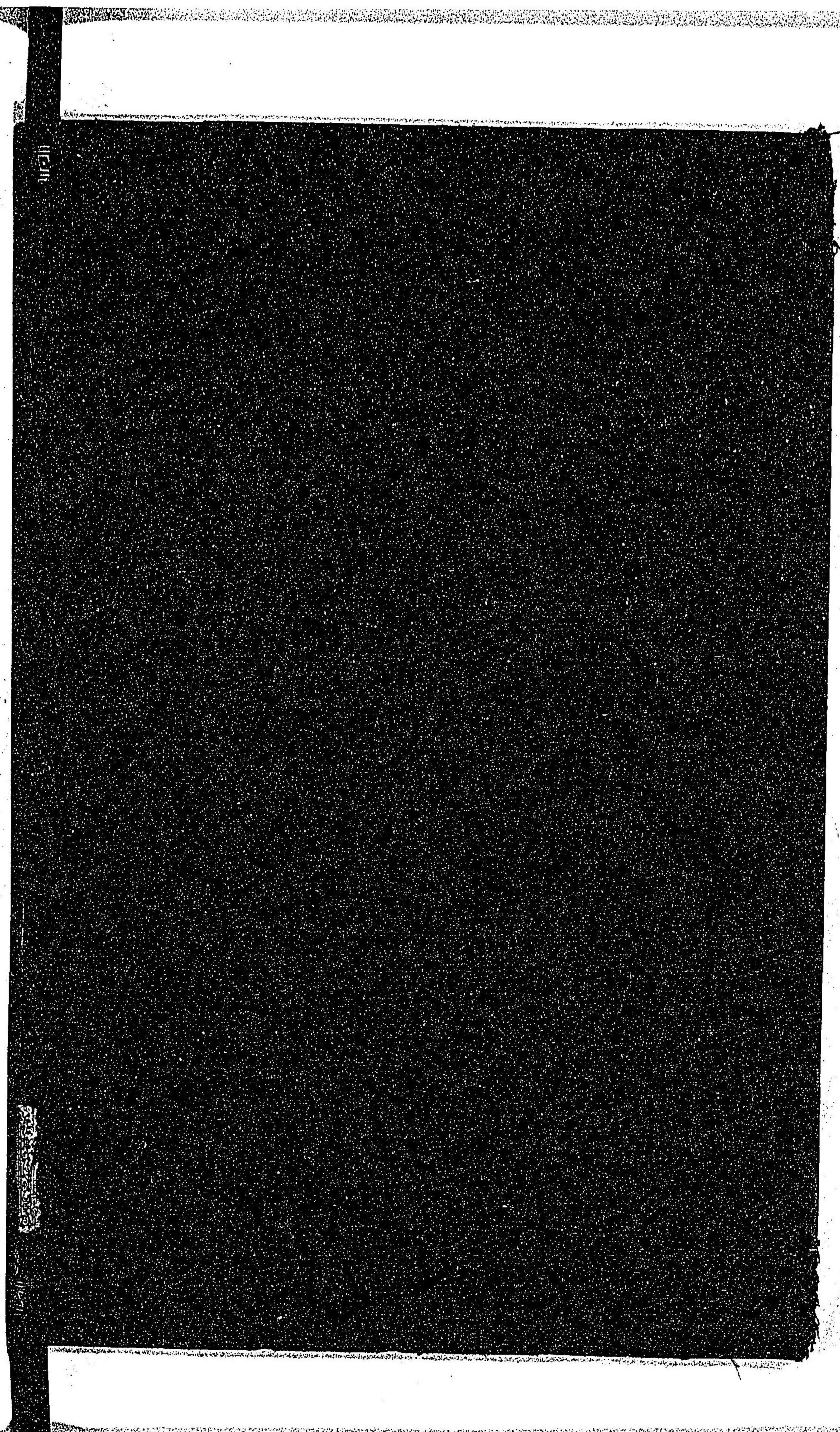
卷上
正價 金壹圓
郵稅 金拾二錢

卷下
正價 金壹圓
郵稅 金拾二錢

正價 金六拾錢
郵稅 金六錢

| |
|-----|
| 60 |
| 289 |

60
川
239



11211

11211

11211



060159-000-3

60-239

耳漏及其療法

和田 徳次郎/編

M44

CBK-0038



